

2023年度 第1回理事会議事録

開催日時 令和5年(2023年)6月24日(土) 15:00~16:30

開催場所 ビジョンセンター日本橋本館4階402室 東京都中央区日本橋室町1丁目6-3

出席者 阿部 修、内田幸司、菊地克彦、熊代正行、鈴木雄一、土井 司、沼野智一、
山崎 良、

Web出席 岡本和也、高橋順士、高橋光幸、寺田理希、秦 博文、錦 成郎(監事)

委任 江田哲男、吉丸大輔、

1. 2023年度 2024年度理事会運営体制

理事長	阿部 修	東京大学		
理事	内田 幸司	情報通信研究機構	高橋 光幸	横浜栄共済病院
	江田 哲男	東京都済生会病院	寺田 理希	磐田市立総合病院
	岡本 和也	キヤノンメディカル	土井 司	高清会高井病院
	菊地 克彦	東京北医療センター	沼野 智一	東京都立大学
	熊代 正行	岡山県診療放射線技師会	秦 博文	北里大学病院
	鈴木 雄一	東京大学医学部附属病院	山崎 良	天理よろづ相談所病院
	高橋 順士	虎の門病院	吉丸 大輔	理化学研究所
監事	錦 成郎	日本放射線技術学会事務局		

2. 2023年度理事会開催予定

第1回理事会 2023年6月24日(土) 2023年度事業計画

第2回理事会 2022年9月中旬(web) 第19回認定試験準備確認、受験者の承認

第3回理事会 2022年11月中旬(web) 第19回認定試験合格者の承認、安全講習会

第4回理事会 2023年3月中旬 2023年度更新者の承認、次年度計画の立案

3. 第19回磁気共鳴専門技術者認定試験

(1) 開催期日 2023年10月22日(日) 12:40~15:45

(2) 試験会場 東京) 東京都立大学荒川キャンパス(東京都荒川区東尾久7-20-10)
大阪) 難波御堂筋ホール ホール6(大阪市中央区難波4丁目2-1)

(3) 定数 各会場 180人(少し超えても大丈夫)

(4) 受験申請資格

1) 初回申請で書類審査に合格し受験資格を得られた方

2) 再受験者で安全管理講習を終えられた方。

3) 厚生労働省が示す新型コロナウイルス感染症などに係る行動規範に準ずる方

4) 試験当日に発熱もしくは倦怠感など体調不良でない方

- (5) 試験プログラム 13:15～14:15 (1) 基礎物理, 撮影技術, 応用技術, 読影技術など
14:35～15:35 (2) 保守管理, 安全性, アーチファクト, 解剖など
安全管理講習 事前に e-learning による受講 (事前登録)
- (6) 受験申請 2023年8月1日(火)～8月31日(木)
- (7) 試験実施最終判断 2023年10月12日(木)
- (8) 運営スケジュール 書類審査 2023年8月20日～9月10日
受験資格者通知 9月下旬 第2回理事会後
認定者承認 11月下旬 第3回理事会
認定証の送付 12月下旬
- (9) 第19回認定試験合格者の認定期間 2024年1月～2029年3月までの5年3カ月
- (10) 認定試験実施にあたっての注意事項 (感染対策)
- 1) 厚生労働省の新型コロナウイルス感染症等の通知に則って開催します。
 - 2) 新型コロナウイルス感染症等などの蔓延状況によって試験を中止することがあります。
 - 3) 各施設において行動制限が設けられている場合は、参加の可否を必ず確認し自己責任で受験をしてください。試験後に発生した問題等に関しては、当機構では基本的には対応できません。
 - 4) 2023年6月1日現在、試験会場でのマスクの着用を考えていますのでお持ちください。
 - 5) 試験会場内での私語はお控えください。

4. 第19回磁気共鳴専門技術者認定試験作成委員会

(1) 認定試験作成委員構成

委員長	内田幸司	情報通信研究機構		
副委員長	沼野智一	東京都立大学		
委員	阿部 修	東京大学	鈴木 真	久留米大学病院
	上山 毅	東京大学医学部附属病院	高橋順士	虎の門病院
	岡本和也	キヤノンメディカル	垂脇博之	大阪大学医学部附属病院
	金沢 勉	新潟大学医歯科総合病院	長濱宏史	札幌医科大学附属病院
	木藤善浩	信州大学医学部附属病院	秦 博文	北里大学病院
	小林智哉	東北大学大学院	山崎 良	天理よろづ相談所病院
	佐川 肇	京都大学医学部附属病院	吉丸大輔	理化学研究所脳神経科学研究センター
監査委員	熊代正行	岡山県診療放射線技師会	寺田理希	磐田市立総合病院

(2) 会議日程

- 第1回委員会 7月中旬 第1回監査委員会 7月下旬
第2回委員会 8月中旬 第2回監査委員会 8月下旬
試験問題校了 2023年9月末
第19回磁気共鳴専門技術者認定試験 合格者判定会議 11月上旬

5. 第4回・第9回・第14回試験認定者の更新

- (1) 対象 第4回認定試験認定者 LSMR0125～0216 (3回目)
第9回認定試験認定者 LSMR0462～0570 (2回目)
第14回認定試験認定者 LSMR1024～1176 (初回)
- (2) 更新申請 2024年2月1日(木)～20日(火)
- (3) 更新審査 2024年2月15日(木)～3月5日(火)
- (4) 更新承認 第4回理事会

6. 第14回MR医療安全管理セミナー

- (1) 開催期日 2023年12月2日(土)／3日(日) 確認テスト
- (2) 開催場所 交通のアクセスのいい会場を候補とする(品川ビジョンセンターを予定)
- (3) 開催方法 機構のzoomを使ったハイブリッド方式
- (4) プログラム構成
半日開催：約4時間
内容を半分に減らして1コマの時間にディスカッションを含めて多くとる
- (5) プログラム案
 - 1) 13:00～13:30 [講義] 事故を起こさない環境とMRIの安全管理
 - 2) 13:30～14:30 [講義] 体内装着品へ安全対応と考え方
 - 3) 14:50～15:50 [講義] 体外装着品の安全対応と考え方
 - 4) 16:00～17:00 [講義] 心臓植え込み型電氣的デバイス(CIEDs)の対応と安全体制* 各講演語に討論時間を設ける
- (6) 受講費
 - 1) 更新のための受講は無料とし、それ以外の方は1000円とする。
 - 2) 受講者要件は設けない。
 - 3) これから専門技術者を受験しようとしている方々に声をかける。
- (7) 定員 460人 (zoomへの入室者制限のため)
- (8) 募集 早急に募集要項を決める。少し広報を考える。

7. 第2回・第3回肝MRエラストグラフィ講習会(資料4)

- (1) 開催期日 2023年8月26日(土)
- (2) 開催場所 東京都立大学荒川キャンパス
- (3) 開催方法 実習を伴うので対面受講のみ
- (4) 募集人数 16人 肝MREを保険請求している施設と磁気共鳴専門技術者を優先する
現在すでに24人の受講申し込みがある
- (5) 申込期間 2023年6月1日(木)～7月10日(月)
- (6) プログラム構成 第1回よりも実習に重点をおいた内容

(7) プログラム案

- 1) 10:00～10:40 [講義] MRE の基礎
- 2) 10:45～11:25 [講義] 肝 MRE の基礎
- 3) 11:30～12:10 [講義] 肝 MRE の撮像
- 4) 13:00～14:30 [実習] 肝 MRE の撮像 (コンソールとポジショニング)
- 5) 14:35～16:05 [実習] ROI の設定と弾性率変化

* 4) 5) の実習は班を 4 つ (4 名ずつ) に分けて、それぞれの実習を順番に実施する

(8) 受講費 一律 5000 円

(9) ボランティアスタッフ 2 人にする

(10) 第 3 回講習会 2024 年 2 月 23 日 (金・祝) 実施予定

12 月上旬から受講者の募集を始める

8. 2023 年度予算案 (資料 3)

(1) 収入計画 5,870,000 円

(認定試験 2,700,000 円 更新料 3,000,000 安全セミナー170,000 円)

(2) 支出計画 6,170,000 円

(理事会 700,000 円 認定試験関係 1,700,000 円 医療安全活動 850,000 円)

(3) 当期収支差額 -300,000 円

予期しない必要経費が発生した場合には、運営予備費 500,000 円から出費する。

9. その他

(1) 専門技術者資格喪失者への対応

新規受験者として扱う (再受験ではないため)

(2) 磁気共鳴専門技術者の更新要件の追加

1) 目的 磁気共鳴専門技術者の医療安全管理に対する認識を強めていただく

日本磁気共鳴医学会へのインシデント報告を増やす

2) 方法 インシデント報告をしたか否かを RacNe の更新要件に加える。

毎年 1 月末に前年の報告を RacNe に入力する (全員にリマインド通知)

3) 項目 インシデントの報告状況を下記の 5 項目から選択する

①日本磁気共鳴医学会の報告サイトに入力した

(1 事例につき 1 つの報告としてください。各人が入力する必要はありません)

(同施設の別の専門技術者が報告した場合も①を選んでください)

②施設内の医療安全委員会等に報告した (外部には報告できない)

③インシデントは発生したが報告していない

④インシデントは発生しなかった

⑤MR 装置を扱う環境にない

- 4) 実施 できれば 2022 年の分を入力していただけるように準備する
2024 年 1 月に 2023 年分の入力を依頼する。
2024 年 3 月の更新者は 2 年分の入力がないと更新できない可能性がある。
報告事例数に制限はない。発生のをすべてを報告していただく。
- 5) 結果報告
更新情報を提供する際にこの報告結果を公開する。
- (3) zoom の研究会への解放について
 - 1) 6 月 1 日（木）から開始
 - 2) 申請方法：Google フォームを用いて 3 か月以内の申請が可能。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd75lS3Ocj64i5RdeN7idZyvfNwvokQrtJP_q_d-36v8hucK_w/viewform
 - 3) 貸与期間：10 日間／1 回
 - 4) 貸与料金：今のところ無料（落ち着いてきたら 5000 円）
 - 5) 現在のところホームページで広報しているので様子を見る
- (4) 認定者の増加にむけて
 - 1) 受験機会の公平性（遠方のため試験会場に出向けない方への配慮）
 - 2) CBT（computer based testing）試験などの採用を検討する
費用対効果や運用方法などを検討する
- (5) 第 2 回理事会の開催期日について
9 月中旬～下旬 web 開催（事前に日程調整をする）

以上